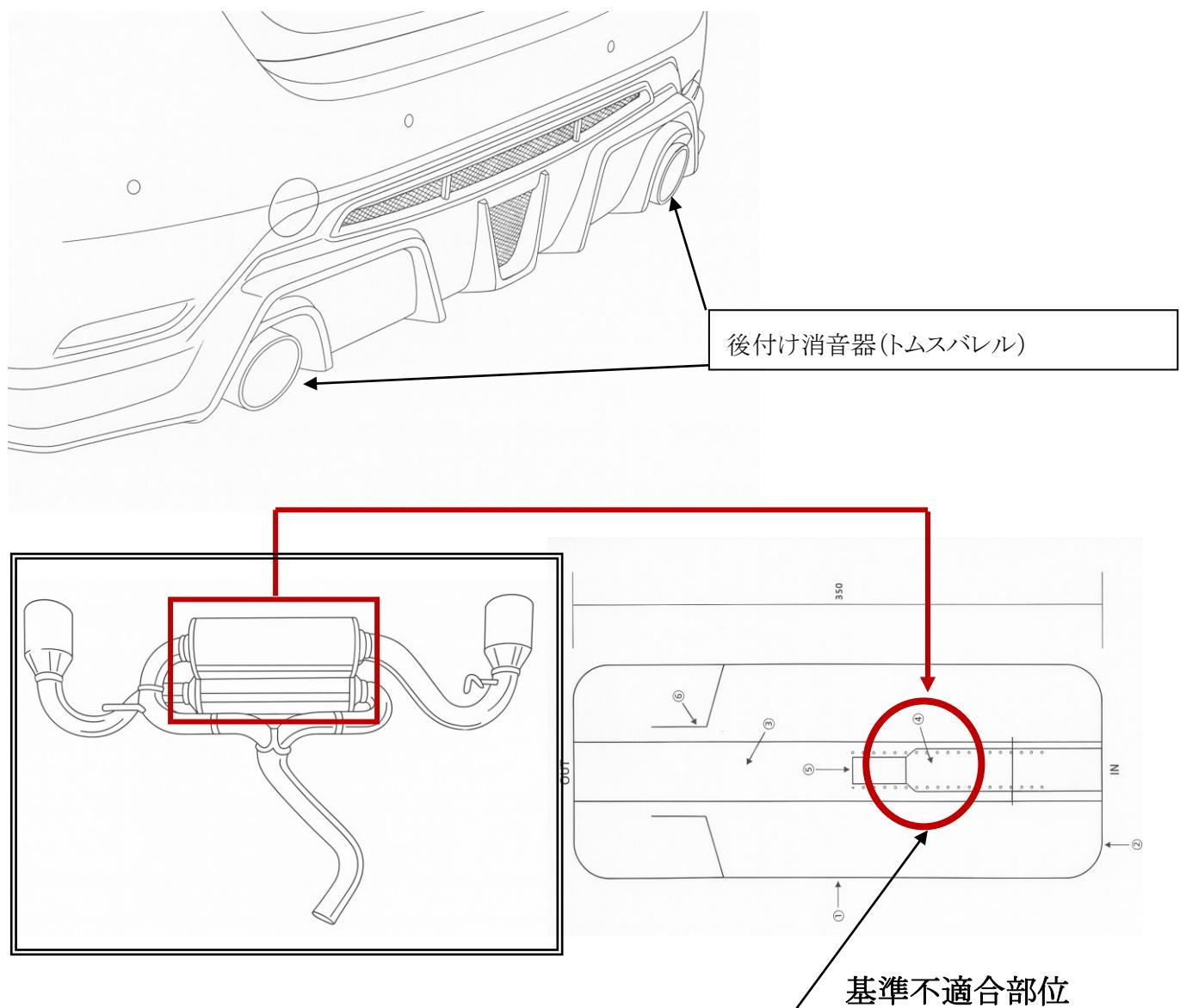


改善箇所説明図



不具合の概要

後付け消音器において、製造工程が不適切なため、消音器の内部構造が設計値と相違しているものがある。
そのため、近接排気騒音値が基準値を超過し、保安基準に適合しないおそれがある。
また、当該内部構造の相違により排気抵抗が増加し、出力低下が生じるおそれがある。

改善の内容

全車両、後付け消音器のサイレンサーAssyを対策品に交換する。

識別：新品番「2105TPA19」で区別が可能。



対策前後の構造比較図

